

安全上のご注意

お使いになる人や他人への危害・財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■表示内容を無視して、誤った使い方をしたときにおよぼす危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。



警告

この表示の欄は「死亡または重症を負う恐れがある」内容です。



注意

この表示の欄は、「軽症、物的損害、故障が生じる恐れがある」内容です。

安全に正しくお使いいただくために、ご使用前に本ガイドとWEB取扱説明書を必ずお読みください。
ご使用前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

詳細は
WEB取説を
ご覧ください



ハイガー株式会社はSDGs・カーボンニュートラルの取組の一環として、紙の取扱説明書を大幅に削減いたしました。
どうぞご理解ください。



■お守りいただく内容の種類を次の絵表示で区分し、説明しています。



このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

日々製品（部品やカラーも含め）の改良を行っています。
そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。

⚠ 警告 (製品に係る安全事項)

| | | | |
|----|---|----|--|
| 禁止 | 本機は、芝刈り・草刈り、小枝の剪定をする機械です。指定された用途以外には使用しないでください。 | 禁止 | 本機を人や動物に向けないでください。 |
| | 本機は、個人使用のみを目的としており、商用利用には適していません。 | | 運転中は回転部及び可動部に手や足及び衣類を絶対に近づけないでください。触ると巻き込まれ重大な事故の恐れがあります。 |
| | 改造、分解は絶対に行わないでください。安全性・信頼性が低下したり故障の原因になります。また、当社の保証サービスは一切受けられなくなります。 | | 運転中/使用直後は、モーター部は非常に高温になっていますので、手を触れないでください。 |
| | 雨や水に濡れる場所では、使用しないでください。 | | 本機をご使用になる前に、この取扱説明書をよく読み、理解したうえで正しく取扱ってください。 |
| | 石、鉄くずなどの多い場所では使用しないでください。 | | 使用しない時、点検、清掃時は、必ずバッテリを抜いてください。 |
| | 揮発性可燃物、腐蝕ガスのある場所では使用しないでください。 | | 使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。 |
| | 作業中は、子供を近づけないでください。作業者以外、本機へ近づけないでください。けがの恐れがあります。 | | 使用中に異常音、異常振動があった時は、直ちに使用を中止し、点検、修理を行ってください。 |
| | 正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。 | | 部品交換は、純正部品を使用してください。 |
| | 未成年者の単独使用は禁止です。保護者等の監督下で作業してください。 | | 破損した部品交換や修理は、取扱説明書の指示に従ってください。取扱説明書に指示されていない場合は、お買い求めの販売店に修理を依頼してください。修理の知識や技術のない方が修理しますと、十分な性能を発揮しないだけでなく、事故やけがの原因になることがあります。 |
| | 成年者でも、操作の仕方がよく分からぬ場合は、独自の使用をしないでください。 | | 可動部分の位置および締め付け状態、部品の破損、取付け状態、その他動作に影響を及ぼす全ての箇所に異常がないか確認してください。 |

⚠ 注意 (製品に係る安全事項)

| | | | |
|----|---|----|--|
| 禁止 | 周囲温度が、40°C以上になる場所では使用しないでください。 | 強制 | 本機はプラスチック部品を多く採用しています。破損しないよう丁寧に扱ってください。 |
| | お手入れに強酸性、強アルカリ性の薬剤やシンナー、ガソリン、ベンジン等は絶対に使用しないでください。 | | 使用後は毎回お手入れを行ってください。 |
| | 本機を落下させたり、水をかけたりしないでください。故障の原因になります。 | | ブレードの取扱いには十分ご注意ください。 |

⚠ 警告 (作業に係る安全事項)

| | | | |
|----|---|----|---|
| 禁止 | 身体の調子が悪い時や、判断力に影響するような酒類、薬物を服用しているときは、使用しないでください。 | 強制 | 長袖、長ズボンを着用し、すべりにくい靴、手袋、保護メガネ、防塵マスク、すねあてなどの作業に適した服装を着用してください。 |
| | 動作中にブレードや回転部分に顔や手足を近付けないでください。 | | 万一に備え、救急箱、タオル、外部連絡用電話を用意してください。 |
| | ご使用時は、使用者から15m以内は危険です。人や動物が入らないようにしてください。 | | 適切な間隔で休憩をとってください。 |
| | 夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くないときは使用しないでください。 | | 坂では、常に足元に注意してください。 |
| | 足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。 | | 坂で向きを変える時は、特に注意してください。 |
| | 15°以上の急傾斜地では使用しないでください。 | | 走って操作すると、転倒や機体の制御不能、刃の接触によるけがの恐れがあります。必ず落ち着いて歩きながら作業を行ってください。 |
| | 砂利のある所では使用しないでください。砂利がブレードで弾かれ大変危険です。 | | 本機を逆方向に動かす時、または自分自身に向けて引張る時は、特に注意してください。 |
| | 本機の稼働部分に絡まるような衣服は着用しないでください。 | | 危険を感じたり、予測される場合も、必ずトリガーを放し停止してください。 |
| | 飛散防止カバーを取外して使用しないでください。 | | |
| | トリガーに指をかけたまま運ばないでください。 | | |

⚠ 注意 (作業に係る安全事項)

| | | | |
|----|---|----|--|
| 禁止 | 雨の日に本機を操作しないでください。 | 強制 | 水平で安定している所で使用してください。 |
| | 芝生や草が湿っている時は、本機を操作しないでください。 | | 作業に適した服装を心がけてください。防護めがね、防塵マスク、手袋を着用してください。 |
| | 作業中に異物に当たったり、異物が絡んだりした場合には、速やかにトリガーから指を放し、回転部が完全に停止してからバッテリを取り外し、異物を除去し、異常がないか調べてください。異常があった場合には、完全に補修した後でなければ本機を再始動しないでください。 | | 子供の手の届かない安全で、乾燥した場所に保管してください。 |
| | 石、コンクリート、金属など、硬質な物がある場所では使用しないでください。ただしエッジガードをご使用の場合はその限りではありません。 | | 本機を長期間使用しない時は、取扱説明書にしたがって保管してください。 |
| | | | |

⚠ 注意 (充電器に係る安全事項)

| | | | |
|----|--|----|---|
| 禁止 | 濡れた手で充電器の電源プラグの抜き差しはしないでください。 | 強制 | 充電器の電源プラグはコンセントの奥まで確実に挿んでください。 |
| | 交流100V以外は使用しないでください。 | | 充電器の電源プラグのホコリは定期的に取除いてください。 |
| | 電源コード・電源プラグが傷んでいたり、コンセントの挿込みが緩い時は使用しないでください。 | | 充電器が異常に熱くなったり、異音、異臭がしたら直ちに使用を中止してください。発煙、火災、感電の恐れがあります。 |
| | 充電器を分解しないでください。 | | |

⚠ 注意 (バッテリパックに係る安全事項)

| | | | |
|----|---|----|---|
| 禁止 | 充電中は発生したガスに引火し爆発することがあります。火気を近づけず通気の良い場所で充電してください。 | 禁止 | 周囲温度が0°C未満、あるいは周囲温度が50°C以上ではバッテリパックを使用・充電・保管しないでください。破裂や火災の恐れがあります。 |
| | 必ず専用充電器で充電してください。 | | バッテリパックは一般家庭ゴミとして捨てないでください。ゴミ収集車内などで破壊されて短絡し、発火、発煙し事故の原因になる恐れがあります。 |
| | バッテリパックを分解しないでください。 | | |
| | バッテリパックの近くで工具やその他金属を使用する場合、端子の接触、短絡に注意してください。感電や火災の恐れがあります。 | 強制 | 本品はリチウムイオンバッテリを使用しています。リサイクル可能な貴重な資源ですので、不要になった場合は下記に従いリサイクルを行ってください。 |
| | 使用時間が極端に短くなったバッテリは使用しないでください。 | | |

⚠ 注意 (バッテリパックのリサイクルについて)

| | | |
|----|--|---|
| 強制 | ご使用済みのバッテリパックは、分解せずにそのまま最寄りのリサイクル協力店または、各自治体にご確認ください。 |   Li-ion |
| | 充電式電池の回収・リサイクルおよびリサイクル協力店については、一般社団法人JBRCホームページ https://www.jbrc.com を参照してください。 | |

主要諸元

| | |
|----------------------|--|
| モデル名 | EP-LM-GCJ21 |
| モーター | 1000W |
| 無負荷回転数 | 10500min ⁻¹ |
| 定格電圧 | 21V |
| バッテリ | リチウムイオンバッテリ 18V |
| バッテリ容量 | 2.0Ah |
| 充電電源 (充電器) 入力 | AC100 50/60Hz |
| 充電電源 (充電器) 出力 | DC21V |
| 充電時間 | 約 60 分 (バッテリパック 18V2.0Ah を空の状態から充電を開始した場合) |
| 連続使用時間 (無負荷状態) ※1 | 最大約 74 分 |
| 芝刈範囲 (満充電時) | 約 20 ~ 30m ² (約 6 ~ 9 坪) |
| 刈高 (ソリを装着した場合) | 約 45・55・65・75mm |

| | |
|---------------|--|
| プラスチックブレード | 180mm |
| 金属ブレード | 163mm |
| チップソー | 外径Φ 150mm × 厚み 1.8mm 刃数 40 内径 (穴径 20mm) |
| 騒音レベル | 92dB |
| 三軸合成値 | 2.5m/s ² K=1.5m/s ² |
| サイズ (幅×長さ×高さ) | 310 × 1090 ~ 1490 × 225mm ※長さはソリ含む |
| 重量 | 1.95kg (バッテリ・ソリ含まず) |

※ 1 バッテリパック (18V2.0Ah) を満充電にした場合。使用環境やバッテリの状態により変わります。実際の使用時間は、芝の伸び方・芝目等条件によりブレードに負荷がかかるため、使用時間は短くなります。

◎弊社は、顧客満足度 100%を目指し、日々製品 (部品やカラーも含め) の改良を行っています。そのため、予告なく仕様を変更する場合があります。また、取扱説明書に最新情報が反映されない場合があります。ぜひご理解・ご了承ください。

振動障害の防止

● 1日の使用時間について

1日の作業時間は、機体または取扱説明書に表示の「周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値」により、厚生労働省通達で決められています。

| | ① 10m/s ² より 小さい場合 | ② 10m/s ² より 大きい場合 |
|-----------|----------------------------------|---|
| 1回の連続作業時間 | 10分以内 | 10分以内 |
| 1日の作業時間 | 2時間以内 | $T: 1\text{日の最大作業時間}$ $T=200 \div (a \times a)$ $a: \text{周波数補正振動加速度実効値の3軸合成値 (m/s}^2)$ |

● 製造時の振動レベル維持のため

- 定期的に点検、整備を行い、常に最良の状態を保ってください。
- 異常がある場合、速やかに使用を中止し、点検整備を行ってください。

梱包部品一覧

- ユニットとすべてのアクセサリを慎重に箱から取り出し、全てのユニット・アクセサリに不足・問題がないことを確認してください。
- 製品を注意深く点検し、輸送中の損傷がないことを確認してください。万が一損傷が見受けられた場合は、運送会社に1週間以内に連絡をしてください。
- 梱包材を慎重に検査し、使用する前に廃棄しないでください。不足している場合は、お手数ですが弊社までご連絡ください。

⚠ 警告

不足しているものがある場合は、不足している部品を入手するまで使用しないでください。

| | |
|-------------------------|-------------------|
| A. 本体 | B. ハンドル・ハンドルブラケット |
| | |
| C. 飛散防止カバー・サイドホイールブラケット | D. ソリ (スライダー) |
| | |
| E. エッジガード | |
| | |
| F. ブレード | G. チップソー |
| プラスチックブレード | |
| 金属ブレード | H. 充電器 |



※製造時期により部品の形状、内容物が変更になる場合や本体に取付済みの場合があります。

各部の名称



準備

充電の仕方

お買い上げ時には満充電になっていませんので、ご使用前に必ず充電をしてください。充電器・バッテリパックの取扱説明書も併せてご覧ください。

- 充電器の電源プラグをコンセントに挿込むと、左側の赤ランプが点灯します。



- 充電器にバッテリパックを挿込みます。



- 3** 充電器の左側の赤ランプが2回点滅し、その後点灯に変わり、右側の緑ランプが点滅し充電が開始されます。



- 4** 充電が完了すると赤ランプは消灯し、緑ランプは点灯に変わります。充電時間は周囲温度やバッテリの状態(新品・長期保存バッテリや寿命に近いバッテリなど)により変動します。

| 充電器の状態 | 赤ランプ | 緑ランプ |
|------------------------|------|------|
| コンセントに電源プラグを挿込む(スタンバイ) | 点灯 | 消灯 |
| 充電中 | 点灯 | 点滅 |
| 充電完了 | 消灯 | 点灯 |
| バッテリを挿込む数秒間(フィットテスト) | 点滅 | 消灯 |
| 異常 | 点滅 | 点滅 |
| 高温 | 点滅 | 消灯 |

⚠ 注意

- 充電時間は、バッテリの状態や温度等により異なります。
- 充電は、室温5~39°Cの範囲で行ってください。
- 充電中に、バッテリパックや充電器が温かくになりますが異常ではありません。
- 本機使用後は、速やかに充電を行ってください。
- 長期間(2週間以上)充電せずに放置した場合は、必ず充電をしてからご使用ください。

- 5** 充電が終わりましたら、バッテリパックを真っ直ぐに引抜きます。



- 6** 念のため、満充電になっているかバッテリパックのインジケーターを確認します。ボタンを押して、ランプが4つ点灯すれば満充電です。



組立て

飛散防止カバーの取付け

本体に飛散防止カバーを取付けます。

- 1** 飛散防止カバーの取付け穴とサイドホイールブラケットの取付け穴を合わせます。



- 2** 付属の工具でネジ3カ所を均等に締付けます。



⚠ 注意

ネジを強く締めすぎると破損する恐れがあります。

- 3** モーターへッドのガイドに沿って、飛散防止カバーを取付けます。



- 4** 付属の工具でネジを左右均等に締付けます。



ブレードの取付け

用途にあつたブレードを取付けます。

| | プラスチック ブレード | 金属ブレード | チップソー |
|-------|----------------|--------|-------|
| 芝刈り | ○ | ○ | |
| 草刈り | | ○ | ○ |
| 小枝の剪定 | | | ○ |

⚠ 注意

怪我防止のため、必ず手袋を着用して取付けてください。

- 1** 仮留めしているナット（反時計回り）と刃押さえ金具を一旦取外します。



- 2** プラスチックブレードの場合は天地左右がありませんので、2ヵ所の穴をブレード取付け部の突起に挿込みます。



- 3** 刃押さえ金具、ナットを取り付け、プラスチックブレードを押さえながら付属の工具（13mmボックスレンチ）でナットを時計回りで締付けます。



- 4** 金属ブレードの場合は向きがあります。刃の表面が上になります。



裏面が地面側に来るようセットし、刃押さえ金具、ナットの順で取付け、金属ブレードを押さえながら付属の工具（13mmボックスレンチ）でナットを時計回りで締付けます。



- 5** チップソーの場合は向きがあります。



写真のようにチップソー、刃押さえ金具、ナットの順で取付けます。



チップソーを押さえながら付属の工具（13mmボックスレンチ）でナットを時計回りで締付けます。



エッジガードの取付け

周りに石やブロック、鉄柱などがある場合は、エッジガードを取付けることでブレードの破損を防ぎます。

- 1** モータヘッドの左右の取付穴にエッジガードの先端を挿込みます。



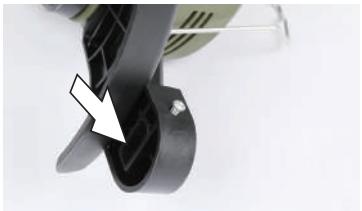
ソリ（スライダー）の取付け

一定の高さで芝や草を刈りたいときに、サイドホイールブラケットにソリを取付けます。

- 1** サイドホイールブラケットの2ヵ所のネジを緩めます。



- 2 サイドホイールブラケットの挿入口に、向きに注意しながらソリを挿込みます。



- 3 刈高が決まったら、ネジを付属の工具で締付け固定をします。

△注意

ネジを強く締めすぎると破損する恐れがあります。

- 4 反対側も取付け同じ高さにし、固定をします。



ハンドルの取付け

ロッドにハンドルを取付けます。

- 1 ノブを取り外しハンドル、ハンドルブラケットを取り外します。



- 2 ハンドルブラケットをロッドにはめます。



- 3 ハンドルをハンドルブラケットに取付け、ノブを挿込み締付けます。



- 4 ハンドルブラケットを上向きで取付けることもできます。

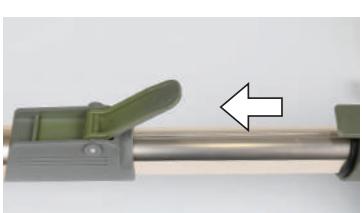
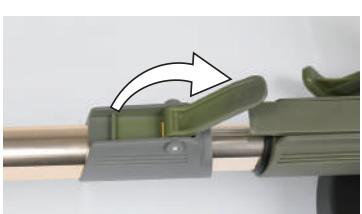
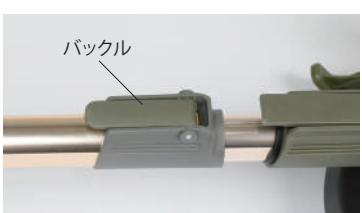


取扱い

伸縮ロッドについて

身長に合わせてロッドの長さを調整することができます。ロッドの長さは最短で450mm、最長で850mmです。

- 1 バックルを解除し、ロッドを出し入れし調整します。



- 2 調整が完了したらバックルをロックします。

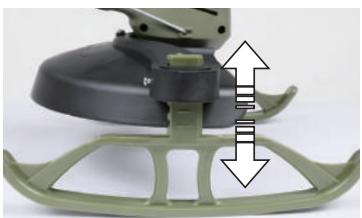


刈高調整について

刈高調整はソリを装着した場合、約 45・55・65・75mm の範囲で 4 段階の調整が可能です。

■調整の仕方

- 1 ソリを固定しているネジを緩め、ソリを希望高さ位置にスライドさせます。



- 2 位置が決まつたら、ネジを締付けます。

モーターヘッドの角度について

用途に合わせてモーターヘッドの角度を調整することができます。角度は 6 段階です。

- 1 角度調整ボタンを押しながら角度を 1 段 1 段調整します。



⚠ 注意

角度調整ボタンが必ず戻っていることを確認してください。

エッジガードについて

エッジガードが不要なときは格納することができます。

- 1 使用しないときは、エッジガードを上にずらします。



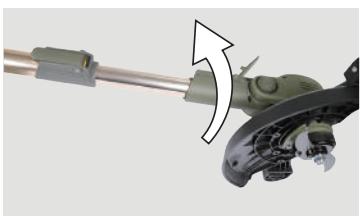
モーターヘッドの回転について

モーターヘッドを回転させることでサイドのトリミングすることができます。

- 1 バックルを解除し、モーターヘッドを左に 90 度回転させます。



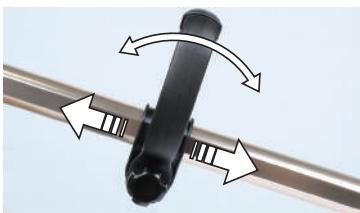
- 2 完了したらバックルをロックします。



ハンドル位置調整について

持ちやすいように位置、角度を変えることができます。

- 1 ノブを緩め、位置や角度を変えます。



デジタルディスプレイについて

バッテリの残量をデジタルで表示します。

- 1 バッテリパックを装着し、始動するとディスプレイにバッテリの残量がパーセンテージで表示されます。



- 2 10%を切つたら、本機を停止しバッテリパックを取り外し、充電をしている間本機を休ませてください。

ロックオフボタン・トリガーについて

ロックオフボタンを押さないかぎり、トリガーは引けない安全設計です。

- 1 ロックオフボタンを押しながら指でトリガーを引くと始動します。



- 2 停止はトリガーを放します。



バッテリパックの取付け/取外し

■取付け

⚠️ 警告

トリガーに指をかけないでください。

- 1 満充電にしたバッテリパックを、バッテリホルダに「カチッ」と音がするまで挿込みます。



■取外し

- 2 バッテリパックのリリースボタンを押しながら引抜きます。



運転操作の仕方

⚠️ 警告

- 身体の調子が悪い時や、判断力に影響するような酒類、薬物を服用している時は、使用しないでください。
- 使用前に部品に損傷がないか十分点検し、正常に作動するか、また所定機能を発揮するか確認してください。
- ご使用時は、使用者から15m以内は危険です。人や動物が入らないようにしてください。
- 正しい操作を知らない人、子供、妊娠中の方には操作をさせないでください。
- 未成年者の単独使用は禁止です。保護者等の監督下で作業してください。
- 成年者でも、操作の仕方がよく分からぬ場合は、独自の使用をしないでください。
- 夜間、悪天候時、霧の発生時など、視界が良くない時は使用しないでください。
- 足元が滑りやすい、転倒しやすい場所では使用しないでください。
- 15°以上の急傾斜地では使用しないでください。
- 砂利のある所では使用しないでください。砂利がブレードで弾かれ大変危険です。
- 運転中は回転部及び可動部に手や足及び衣類を絶対に近づけないでください。触ると巻き込まれ重大な事故の恐れがあります。
- 運転中/使用直後は、モーター部は非常に高温になっていますので、手を触れないでください。
- 飛散防止カバーを取外して使用しないでください。
- トリガーに指をかけたまま運ばないでください。

⚠️ 注意

- 水平で安定している所でご使用してください。
- 作業に適した服装を心がけてください。防護めがね、防塵マスク、手袋を着用してください。
- 芝生や草が湿っている時は、本機を操作しないでください。
- 作業中に異物に当たったり、異物が絡んだりした場合には、速やかにトリガーから指を放し、回転部が完全に停止してからバッテリパックを取り外し、異物を除去し、異常がないか調べてください。異常があった場合には、完全に補修した後でなければ本機を再始動しないでください。
- 石、コンクリート、金属、など硬質な物がある場所では使用しないでください。ただしエッジガードをご使用の場合はその限りではありません。

上手な芝・草刈りの仕方

■徐々に刈高を下げる

日をおいて徐々に刈高を低くすることで、芝生を傷めずにつれいに刈れます。また、芝刈機にも負荷をかけません。その際、毎回刈る方向を変えて重ね刈りすることができいになります。

■刈るスピードはゆっくり

早すぎるとつれいに刈れません。

目安として、1mを3~4秒くらいで進むつれいに刈れます。

■濡れた芝生は刈らない

濡れた芝生・草は刈れません。乾いてから刈ってください。

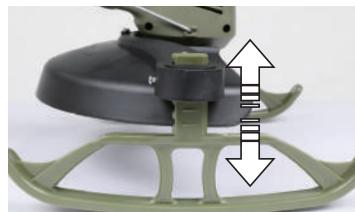
- 1** 芝生の場合は、プラスチックブレードまたは金属ブレードを装着します。



- 2** 草の場合は、金属ブレードまたはチップソーを装着します。



- 3** 刈高を調整します。



- 4** 作業しやすいロッドの長さ、ハンドルの位置・角度、モーターヘッドの角度を調整します。

- 5** 満充電のバッテリパックを、バッテリホルダに「カチッ」と音がするまで挿込みます。



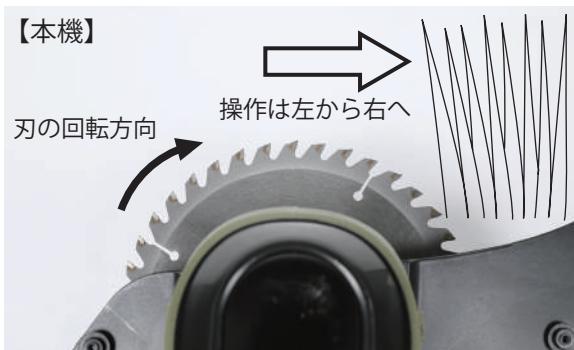
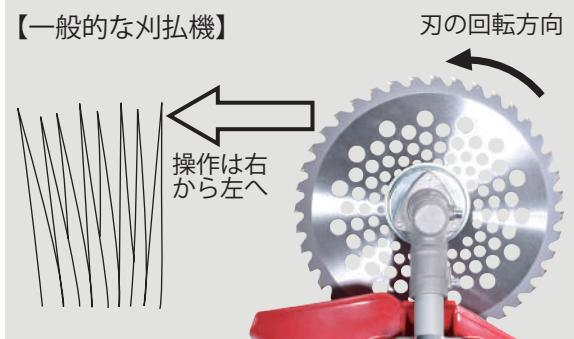
- 6** ロックオフボタンを押しながらトリガーを握るとモーターが始動します。回転が安定したら、前へ刈始めます。



刃は時計回り回転

■刃は逆回転

一般的な刈払機は反時計回りで刃が回転します。本機は逆回転になりますので、スイングする草刈りは注意が必要です。



警告

- 飛散防止カバーは必ず取付けてください。
- 刃は時計回りに回転しますので、一般的な刈払い機（右から左にスイングする）に慣れている方は特にご注意ください。
- 正面から左90°までのチップソーの部分が障害物や地面に接触した瞬間に、刃全体が反発し、跳ね返されることがあります。いわゆるキックバックというものです。重大な事故に繋がる恐れがありますので、この部分に障害物を接触しないように十分注意してください。



- 1** ソリを取り外します。サイドホイールブラケットの破損を回避するため、サイドホイールブラケットも取外すことをおすすめします。（一旦飛散防止カバーを取り外す必要があります。）



※ネジは作業中紛失しないよう保管をお願いします。



⚠️ 警告

飛散防止カバーは飛散物から使用者を防護するためのものです。必ず装着してください。

- 2** チップソーを向きに注意して確実に装着します。



- 3** 作業しやすいロッドの長さ、ハンドルの位置・角度、モーター・ヘッドの角度を調整します。

- 4** 満充電のバッテリパックを、バッテリホルダに「カチッ」と音がするまで挿込みます。



- 5** ロックオフボタンを押しながらトリガーを握るとモーターが始動します。



- 6** 回転が安定したら、左から右にスイングしながら草を刈込みます。



縁取り作業

花壇、私道、歩道などの縁取り、トリミングをします。

⚠️ 警告

チップソーは取付けないでください。

- 1** バッテリパックを抜いた状態で、バックルを解除し、モーター・ヘッドを左に90度回転させます。



- 2** モーター・ヘッドの角度を0度にし、作業しやすいロッドの長さ、ハンドルの位置を調整します。



- 3** 満充電のバッテリパックを、バッテリホルダーに「カチッ」と音がするまで挿込みます。



- 4** ローラーを縁に合わせ、ロックオフボタンを押しながらトリガーを握るとモーターが始動します。



回転が安定したら、ゆっくり転がしながらトリミングをしていきます。



刈込み中に停止したら

バッテリの消耗や外れ、刈込み速度が早すぎる、異物や蔓の絡まりでブレードに負荷がかかっている、などが考えられます。

- 1** モーター音が徐々に弱くなったらバッテリの消耗です。充電をしてください。



- 2** 刈込み速度が早すぎると、処理が追いつかずしてモーターに負荷がかかります。減速を感じたら、一旦バックし、回転が安定したらまた前進をすると解消する場合があります。

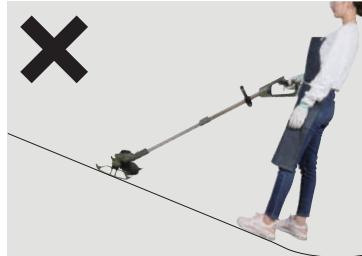
- 3** 異物や蔓の絡まりの場合は、バッテリパックを必ず取外し、慎重に異物を取除いてください。

- 4** 再スタートをし異常がないか確認をしてください。

⚠️ 警告

15°を超える傾斜の坂で、芝や草を刈らないでください。

- 1 坂で上下に移動せず、同じ高さで芝や草を刈るようにします。坂の上で方向を変える時は、転倒に十分注意してください。



- 2 足元が安定していることを確認します。バランスを崩した時は、直ちにトリガーから指を放してください。

刈込み作業の終了

- 1 リリースボタンを押しながらバッテリパックを引抜きます。



- 2 モーター周りや飛散防止カバー、ブレード、本体等に付着した芝・草カスを取除きます。

- 3 本体やハンドルバーなどが汚れた場合は、薄めた中性洗剤を使用して水拭きしてください。その後、乾いた布で水分が残らないように拭き取ってください。

- 4 バッテリパックを満充電にします。



- 5 長期間使用しない場合でも、3カ月に1回はバッテリパックを充電してから保管してください。

- 6 子供の手の届かない安全で、乾燥した場所に保管してください。

※詳細はWEB取説をご覧ください。

保証内容について

本規約は、リブ拉斯（以下「弊社」とする）を経由して販売させていただいた該当商品に関して保証する内容を明記したものです。

弊社商品には商品保証書等は同梱しておりません。お客様の購入履歴や保証情報は弊社にて管理・保管しておりますのでご安心ください。

返送いただく場合商品を再梱包していただく必要がございますので、梱包材はお捨てにならないようお願いいたします。

1. 保証の期間

商品発送日（ご来店引取の場合ご来店日）から1年間といたします。業務用・営業用として使用される場合、保証期間は6ヶ月といたします。

保証期間を超過しているものについては、保証の対象外となり有償対応となります。

商品発送日より7日以内の初期不良にあたる場合、送料・手数料弊社負担にて対応いたします。

2. 保証の適用

・お買い上げいただいた弊社商品を構成する各部品に、材料または製造上の不具合が発生した場合、本規約に従い無料で修理いたします。（以下、この無料修理を「保証修理」とする）往復送料や出張修理を行った場合の出張料は、お客様のご負担となります。

・保証修理は、部品の交換あるいは補修により行います。保証修理で取り外した部品は弊社の所有となります。

・本規約は、第一購入者のみに有効であり、譲渡することはできません。ご購入された年月日、販売店、商品、製造番号の特定ができない場合、保証が受けられない可能性があります。

・本規約の対象となる商品とは、日本国内で使用し故障した商品とします。日本国外に持ち出した時点では保証は無効となります。

3. 保証適用外の事項

（1）純正部品あるいは弊社が使用を認めている部品・油脂類以外の使用により生じた不具合

（2）保守整備の不備、保管上の不備により生じた不具合

（3）一般と異なる使用場所や使用方法、また酷使により生じた不具合

（4）取扱説明書と異なる使用方法により生じた不具合

（5）示された出力や時間の限度を超える使用により生じた不具合

（6）弊社が認めていない改造をされたもの

（7）地震、台風、水害等の天災により生じたもの

（8）注意を怠った結果に起きたもの

（9）薬品、雨、雹、氷、石、塩分等による外から受ける要因によるもの

（10）使用で生じる消耗や時間の経過で変化する現象（退色、塗装割れ、傷、腐食、錆、樹脂部品の破損や劣化等）

（11）機能上影響のない感覚的な現象（音、振動、オイルのにじみ等）

（12）弊社または弊社が認めているサービス店以外にて修理をされた商品

（13）使用することで消耗する部品または劣化する部品（ゴムを使用する部品、皮を使用する部品、樹脂を使用する部品、スポンジ類、紙類、パッキン類、ギヤ・ペアリング等の干渉する部品、ボルト、ナット、ヒューズ、モーター・ブラシ、チェーン、バルブ内部の部品、バネ、潤滑油、燃料、作動油、刃または先端部品、クラッチ、シャーピン等の緩衝部品、ワイヤ、バッテリ、点火プラグ等）

（14）保証修理以外の、調整・清掃・点検・消耗部品交換作業等

（15）商品を使用できなかったことによる損失の補填（休業補償、商業損失の補償、盗難、紛失等）

4. 別扱いの保証

部品メーカーが個別に保証している部品については部品メーカーの保証が適用されます。

5. 保証修理の受け方

まずはメールにて弊社へご連絡ください。

症状・使用状況を伺い、手続方法をご案内させていただきます。

6. 注意事項

・動作点検を行ってから出荷しておりますので、燃料やオイル、水分が残っていたり、多少の傷や汚れ等が付いている場合があります。

・部品の在庫がない場合、お取り寄せにお時間をいただくことがあります。

・仕様変更などにより同時交換部品が発生する可能性があります。

・仕様変更などによりアッセンブリーでの供給しかできない場合があります。

・生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。

・無在庫販売者（送り先が毎回違う購入者）の場合は、販売者より購入した商品の場合、保証は無効となります。また発覚次第販売者への措置を取らせていただきます。

■アフターサービスについて■

1. 販売機種が対象となります。※弊社で商品をお買い上げの方に限らせていただいております。

2. 生産終了品につきましては、部品供給次第で修理不可能な場合があります。

3. 保証期間（1年間）を過ぎたものは、保証期間内におけるご使用回数に関係なく、すべて有償となります。

4. 修理の際の往復の送料はすべてお客様ご負担となります。